

● 広報

おくび



2010

7

NO.669



すこやか
小国っ子
シリーズ⑭

～ 狙いを定めて…エイッ！～

スポーツクラブYuiが主催する「親子ふれあいサッカー交流会」。

町サッカー協会スタッフの指導のもと、お父さんやお母さんと一緒にボールに触れ合う子どもたち。汗だくになって、元気いっぱい駆け回る姿が印象的でした。

集中豪雨への備えと 自主防災

(H16.7.17 赤芝峡)

7月は、小国町において、年間を通してもっとも雨量が多く、梅雨時期の集中豪雨の危険性が高い月です。

今月は、災害に対する備えと町の取り組みについてお知らせします。

小国町は、地形的・気象的な条件から、これまで昭和四十二年の羽越水害や、平成十六年の集中豪雨などを始めとするいくつかの災害に見舞われてきました。

本町で日雨量五三二ミリを記録した羽越水害は、死者二名を出したほか、家屋の流失・浸水、農地の流失・欠壊、それに交通、通信施設が破壊されるなど、大きな被害をもたらしました。羽越水害を契機に、国や県の機関が、水害から私たちの生活を守るため、横川ダムの建設や、砂防堰堤の設置、河川の護岸改修など、それぞれの分野で治水事業が展開されてきました。



平成20年3月に竣工した横川ダム



土のうづくりに取り組む消防団員



水路から水があふれ出した岩井沢市内の道路

一人ひとりの備え

近年、全国各地で局地的な集中豪雨が頻繁に発生しています。

平成十六年七月十七日、本町を襲った集中豪雨は、観測史上最高となる時間雨量（七七ミリ）を記録し、住宅の床上浸水や、水田の冠水、道路

の土砂崩れが発生し、大きな被害をもたらしました。

七月は、本町において、最も雨量が多く、集中豪雨の危険性が高い月です。風水害に限らず、地震や火災などあらゆる事態に備えて、非常時の持出品や、町の避難場所、収容避難所を確認しておくことが重要です。

町では、豪雨災害や土砂災害に備え、町民一人ひとりが、防災意識を高めてもらうと、

平成二十二年三月に小国町土砂災害・洪水ハザードマップを作成し、全戸に配布しました。

このハザードマップは、山形県が調査・解析を行った結果を基に作成しており、洪水に関しては、羽越水害時と同等程度の大雨が降り、河川が増水し、堤防が決壊した場合の浸水箇所・浸水深などを地図上に示しています。また、土石流や土砂崩れが

発生する土砂災害の危険性のある箇所を示しています。このほか、公共機関や医療機関などの連絡先や、緊急時の避難所などの情報も掲載されています。

ハザードマップを活用し、避難場所へ向かう経路や、災害に対する備えなど、いざという時の自分たちの行動を確認しておくことが大切です。

活用
しよう

小国町洪水・土砂災害ハザードマップ



①ハザードマップを見て、自宅付近に印を付ける
自分の住んでいる場所がどのくらい浸水する可能性があるのか、土砂災害の危険がないのか知っておきましょう。

②避難場所・避難所を確認する
避難する前に、自分たちが住んでいる地域の避難場所を確認しておきましょう。

③各家庭で話し合う
避難場所・避難所、家族の集合場所、避難時の緊急連絡先、非常持ち出し品を確認し、各家庭でどのように行動するのかを話し合ひましょう。

④見やすい場所に貼る
災害時に備え、避難場所等への経路や家族の連絡先を書き込んで見やすい場所に貼るなど、常に目に付くようにしておきましょう。

非常時の持出品(例)

いざというとき、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。

水・非常食

- ☐水／1人1日3Lを目安
☐乾パン、クラッカー、レトルト食品

衣類

- ☐衣類・下着
☐マスク・軍手・ゴム手袋
☐雨具・底の厚い靴

応急医薬品

- ☐消毒液・傷薬・胃腸薬・目薬・鎮痛
解熱剤
☐絆創膏・ガーゼ・包帯・はさみ・刺
ぬき

貴重品

- ☐現金
☐印かん・預貯金通帳
☐免許証・健康保険証・カード類

生活用品

- ☐ 懐中電灯・乾電池
☐ 携帯ラジオ
☐ マッチ・ライター
☐ 毛布・タオル
ハンカチ・ビニール袋



土砂崩れにより寸断された道路

地域での備え

町では、「小国町地域防災計画」に基づき、災害により被害が拡大するおそれがある場合には、警察署や、消防署などの関係機関による災害対策本部を設置し、状況に応じて、避難勧告や避難指示を発令し、対象地域に避難を呼びかけるとともに、被災者の救援にあたります。

災害が発生した場合、公の機関が直ちに救援活動を行い

自主防災組織とは

「自分たちの家族や地域は自分たちで守る」という考えに基づいて、地域で自主的に防災活動を行う組織を自主防災組織といいます。

自主防災組織では、災害発生時に、地域で支えあい、助け合うために、個々が地域のなかでどのような役割を担うのかを、事前に相談し合い、万が一に備える活動や、地域自ら、防災訓練や、救急救命講習などを実施するとともに

ますが、山々に囲まれ、広範囲に集落が散在する本町では、土砂崩れなどの発生により道路が寸断され、集落が孤立し、救援が遅れる恐れもあります。災害が発生した場合、最も早く避難・救援活動を行えるのは、そこに暮らすかたがたです。

災害時に、いち早く地域の
人たちが集まり、互いに協力
し助け合い、救援活動を行う
ことが、被害の防止・軽減の
ために重要になってきます。

地域で「万が一」に 備えることが大切

綱木箱口地区自主防災組織

代表 井上 正美さん

(綱木箱口)



毎年、防災に関する講話や、防災訓練などを、実施しています。訓練は、子どもからお年寄りまで、地域に暮らすかたがた全てを対象にして行っています。また、地域で集まる機会などを利用し、土砂崩れの危険性がある場所などの情報を共有するように努めています。

災害は大人だけに降りかかるものではありません。大人だけでなく、子どもからお年寄りまで、地域で暮らす全てのかたが訓練や講習に参加することが重要だと考えています。

設立から4年目になりますが、こうした活動を通して、地域全体の防災意識とともに結びつきも強くなったと感じます。

地域のなかで、「万が一」を想定し、それに備えていくことは、とても大切なことだと思っています。

地域の危険箇所（土砂崩れの発生しやすい場所など）の情報を共有するなど、日ごろから、地域全体の防災意識の高揚に取り組むこととしています。

平成二十二年五月三十一日現在、町内では、二十五団体の自主防災組織が設立され、それぞれ活動を行っています。

自主防災組織を結成し、災

害発生時の役割分担などの体制を整えておくとともに、地域における災害時の避難経路や、避難する際に援助が必要なものや、子どもやお年寄りなどの情報を共有していくことは、住民の命、財産を保護することにつながります。また、防災訓練などの活動を通し、地域で共に助け合うことを確認すること、地域の絆が深まることも期待されます。

高齢化による 防災の課題

人口減少、少子高齢化の進行など、本町を取り巻く環境が年々変化しています。平成二十一年十月一日現在の小国町における高齢化率（六十五歳以上）は、三三・四％、平成二十一年四月一日現在の、ひとり暮らし高齢者の割合は、一〇・七％です。ひとり暮らし高齢者の割合は、県内で最も高くなっています。

全国における過去の大きな災害をみると、その被害者の大半は、自らの避難に支

援を要するかたです。

お年寄りや障がいのあるかたなど、災害時に自らを守るための一連の行動に支援を必要とする人（災害時要援護者）が増加するなか、こうしたかたがたを守るための仕組みづくりの必要性が増してきています。

今後の取り組み

町では、災害などの万が一の事態に備えるため、関係機関が情報を共有し、迅速に避難、救援活動が行えるよう、町社会福祉協議会と連携し、災害時における要援護者の住所や緊急時の連絡先などの情報を整理した台帳の作成に取り組んでいくこととしています。

こうした取り組みと、地域で支えあい、助け合う自主的な防災活動を有機的に結びつけながら、自主防災組織の組織化の拡大を図るとともに、その活動を支援し、災害に強いまちづくりを進めていきます。

町議会 六月定例会

第四回小国町議会六月定例会が、六月三日から八日まで開会されました。一般会計補正予算など十五議案について審議され、原案のとおり可決されました。

一般会計では、五千三百四十万円が増額され、これにより補正後の予算総額は、五十四億千三百四十万円となりました。主な内容は次のとおりです。

日本脳炎ワクチンの一部再開

平成十七年六月の国の勧告以降、積極的な接種勧奨を中止していた日本脳炎ワクチンの予防接種について、一部再開することとしました。このため、これに係る委託料を措置しました。

斎場の補修経費等を追加

斎場は供用開始から二年が経過し、火葬炉等の補修が必

要となったことから、その所要経費を計上しました。また、斎場使用の夜間における仮予約受付業務を、消防小国分署から民間の警備会社へ業務委託することとしました。

地域づくりアドバイザー事業

今年度閉校する伊佐領小学校について、(財)地域活性化センターの「地域づくりアドバイザー事業」を活用し、地域のかたがたとともに閉校後の施設の活用を調査・検討していくこととしました。

総合センターの

ボイラーを交換

経年劣化している総合センターの暖房用・給油用ボイラーを交換することとし、設置工事を計上しました。

除雪車を一台更新

冬季の除雪を効果的に確保するために、二・六メートル級のロータリー除雪車を一台更新取得することとしました。

小国町功績者

今 功夫前町長 ご逝去

町の功績者で、前町長の今功夫氏(増岡)が、六月十六日、ご逝去されました。

今氏は、昭和三十八年に町議会議員に初当選してから昭和六十三年まで、七期二十五年にわたり、議会活動に尽力されました。その間、産業経済常任委員会委員長、災害対策特別委員会委員長などを歴任。昭和五十年から十三年間は、議長として円滑な議会運営と地方自治の振興発展に大きく寄与されました。

また、昭和六十三年から三期十二年間、小国町長として、



「豊かな自然とゆとりある暮らしが共存する白い森の国づくり」を政策目標に掲げ、その実現に向けて尽力し、大きな功績を残されました。

なかでも、第三次小国町総合計画として「白い森の国おぐにの基本構想」を取りまとめて以来、町全体を「白い森公園」として捉えた「白い森構想」を基本理念とした町づくりをすすめる、地域活性化に取り組んでこられました。また、高齢化社会に備えて、保健、医療、福祉、介護が一体となった地域包括ケア体制の確立を目指し、その核となる健康管理センター及び町立病院の建設、介護老人保健施設「温身の郷」を開設し、「癒しの園」の形成による、安心して暮らせる福祉の礎を築きました。これら数々の業績に対し、平成十九年に小国町功績章を、平成二十年春の叙勲では、旭日小綬章を受章されました。

防犯灯を寄贈 東北電力(株)長井営業所



東北電力(株)長井営業所による防犯灯の寄贈が、六月十七日、役場で行われました。

これは、東北電力が地域貢献活動の一環として、毎年実施しているもので、このたび町に対してLED防犯灯二基が贈られました。寄贈にあたり、佐藤好信所長は「明るく住みやすい街づくりに役立ててほしい」と話していました。なお、寄贈された防犯灯は、防犯協会各支部の申請に基づき町内各所に設置されることとなります。

ふれあい募金会 贈呈式



小国地区ふれあい募金会(小野精一会長)の第十一回贈呈式が、六月十一日、健康管理センターで開催され、小国小ことばの教室親の会(後藤正寛会長)にビデオカメラ一式が贈られました。ふれあい募金会は、東北労働金庫の預金者から利息の一部を寄付してもらい、それを福祉団体などに贈っています。

贈呈式に出席した後藤会長は、「とても励みになります。今後も子どもたちが自信を持って生活できるよう、活動を続けていきたい」と話していました。

緑のふるさと協力隊便り

今年4月から南部地区を中心に、農作業の手伝いや、地域行事への協力を行っている「緑のふるさと協力隊」の大島さん、栗本さんに、2カ月間活動してみての感想を寄せていただきましたので掲載いたします。

今後も、協力隊の活動の様子や、想いなどを掲載していきます。



栗本さん

大島さん

農作物の成長が楽しみ

大島綾香さん

6月は、農作業を体験する機会が多く、とても充実した日々を過ごすことが出来ました。実際に体験してみてやはり農作業は非常に身体に負担がかかる仕事であるということをはっきりと知ることが出来ました。

自分の関わった農作物たちが成長してくれるのが今から楽しみです。

驚きの連続だった2カ月

栗本美紀さん

小国に来て早くも2カ月が過ぎました。

到着した日の雪の量にびっくりし、新緑の濃さにびっくりし、木に絡まっている藤の花にびっくりし…！初めて見るものばかりで驚きの連続です。そして地域の皆さまの温かさが一番びっくりです。本当にありがとうございます。

今月の私の感じた小国…「おじいちゃん、おばあちゃんがとにかく元気!!」クワを乗せた自転車で颯爽と走っていく様は、見ていてスゴイ！と思いました。自分も70、80歳になっても颯爽と乗りこなしていきたいものです。

6/6

果敢に一斉放水

～小国町消防演習～



アスモ駐車場で行われた火災防御訓練

小国町消防演習が、6月6日、町民広場を主会場に実施されました。

当日は、東正明消防団長以下、約300名の団員が参加し、アスモ周辺での火災を想定した防御訓練など、万が一の事態に備えた真剣な演習が行われました。

また会場では、すみれ保育園の園児によるアトラクションが披露されたほか、アスモ周辺では小国中学校と小国高校の吹奏楽部の演奏に合わせて分列行進が行われました。

6/11

水まわりの奉仕活動

～小国町水工会～

町内の水道設備事業者で構成される小国町水工会（小関正会長）が、6月11日、一人暮らし高齢者などを対象として、水まわりの修繕ボランティアを行いました。

これは、水道についての理解と関心を高めるとともに、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図ることなどを目的とした「全国水道週間」にあわせて、毎年実施されている取り組みです。

今回は、水工会のメンバー12人が班ごとに分かれ高齢者宅を訪問。蛇口の修理作業などを実施しました。



一人暮らし高齢者宅の水まわりを修理

6/13

地域の山菜と料理を多くのかたに

～東部地区山菜まつり～



新鮮な山菜を求めて多くのかたが訪れた会場

東部地区山菜まつりが、6月13日、水源の郷交流館前で行われ、観光わらび園に訪れた観光客など約300人が来場しました。

これは、地域で採れた新鮮な山菜など、旬の味覚をもっと多くのかたに知ってもらおうと、東部地区振興協議会（井上孝一会長）が主催したものです。

物販コーナーでは、朝採りのわらびや、ごぼうあざみ、しおでなどの山菜のほか、ちまきや漬物など、地元のお母さん方が作った料理も並べられ、訪れた観光客が列をつくっていました。

6/3

南東北 3 県から330人が参加

～りふれ親善グラウンド・ゴルフ大会～



鮮やかな新緑のなか行われた開会式



交流を深めながら和気あいあいとプレー

第1回薫風杯りふれ親善グラウンド・ゴルフ大会が、6月3日、白い森交流センターりふれ多目的広場で開催されました。

この大会は、山形、宮城、福島グラウンド・ゴルフ協会などで構成する実行委員会が主催したものです。

この日は、南東北3県から計25チーム（330人）が参加。3通りのコースが設けられた会場では、会話を楽しみながら和気あいあいとプレーする姿が見られました。

また、大会では、社会福祉に貢献するため、ホールインワンした参加者から100円の寄付を募っており、集まった寄付金は県グラウンド・ゴルフ協会を通して、県内の福祉施設に寄付されることになっています。

会場周辺では、大会を共催した白い森㈱と五味沢地域のかたがたなどによる山菜の物販コーナーも設けられていました。

この人に聞く

小国町グラウンド・ゴルフ協会

会長 小林 則夫 さん

(杉沢)



小国町グラウンド・ゴルフ協会 小林則夫会長にお話を伺いました。

「小国町内で今回のような規模の大会が開催されたのは初めてです。前年度から、町や、りふれを管理する白い森㈱の協力をいただき、本大会に至りました。この大会を主管した私たちは、質の違った三通りのコースを設置しました。大会全体でのホールインワンは、約百九十。参加者から、「いい大会だった、とても楽しめた」と好評を得ることができました。

今後、協会としても、雄大な自然のなかで、多くのかたがたが楽しめる、周辺地域の活性化につながるような大会を開催できよう努力していきたいと思っています。」と話してくれました。

お知らせコーナー

7.11 第22回参議院議員通常選挙

7月11日(日)は、第22回参議院議員通常選挙の投票日です。国民の声を政治に反映させるための大事な選挙です。私たち一人ひとりが、この重要性を認識し、大切な一票を投じましょう。

投票日

7月11日(日)

※投票所、投票時間は、配布した入場券に記載されていますので、ご確認ください。

投票できるかた

■投票日当日で満20歳以上のかた(平成2年7月12日までに生まれたかた)

■平成22年3月23日以前から小国町に住所を有するかた

投票方法

参議院議員通常選挙は、山形県選出議員選挙と比例代表選出議員選挙の2つの投票となります。山形県選出議員選挙は「候補者名」を、比例代表選出議員選挙は「政党名」または「候補者名」をそれぞれ

れ投票用紙に記入して投票します。

期日前投票

投票日当日に、仕事、買い物、レジャー等で不在になるかたは、期日前投票をしましょう。入場券を忘れずに持参してください。

■会場① 役場3階庁議室

・期間 7月10日(土)まで

・時間 午前8時30分から午後8時まで

■会場② 健康管理センター風のホール(1日のみ)

・期日 7月7日(水)

・時間 午前9時から午後4時まで

開票は、即日開票

■開票 7月11日(日)午後9時から

■場所

おぐに開発総合センター

問合先

詳しいことは、選挙管理委員会(☎62-2112)に問い合わせてください。

募集

町営住宅入居者募集

■小坂町勤労者住宅
2K 3戸

▽家賃 三万三千円
■岩井沢勤労者住宅
3DK 3戸

▽家賃 四万二千元

▽対象 小坂町・岩井沢ともに、町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 7月9日(金)

■入居時期 7月下旬以降

■問合先

地域整備課建設管理室へ

自衛官募集

■募集種目

①海上・航空自衛隊航空学生
②一般曹候補生
③男子自衛官候補生
④女子自衛官候補生

■応募資格

(平成23年4月1日現在)
①は18歳から21歳未満のかた、
②③④は18歳から27歳未満のかた

■受付期間

8月1日～9月10日

※試験日はお問合してください。

■問合先 自衛隊米沢地域事務所(☎0238-23-0011)へ

ご案内

町民プールオープン

■期間

7月16日(金)～8月29日(日)

■時間

午前9時～11時30分
午後1時～4時30分

■使用料 無料

■問合先 総合センターへ

狩猟免許更新の

適正試験及び講習会

■日時 7月14日(水)

午前9時～午後2時

■会場

置賜総合支庁本庁舎

■受験資格 県内に住所を有し、有効期限が平成22年9月14日の狩猟免許を所持するかた

■問合先 置賜総合支庁環境課(☎0238-26-6035)へ

相談

年金相談

- 日時 7月21日(水) 10:30～14:30
- 場所 役場町民相談室
- 対応者 社会保険事務所職員
- 問合先 町民課住民窓口担当へ

人権相談

- 日時 7月21日(水) 10:00～12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合先 町民課住民窓口担当へ

県高齢者総合相談センター 移動法律相談

- 日時 7月13日(火) 10:00～15:00
- 場所 老人福祉センター
- 対応者 担当弁護士
- 問合先 町社会福祉協議会へ
(☎62-2825)

消費者相談

- 日時 7月24日(土) 10:00～15:00
- 場所 役場町民相談室
- 内容 多重債務に関する相談など
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 相談料 無料(一人30分～1時間)
- 申込み 事前に申込が必要です。
- 申込・問合先 町民課町民生活担当へ

猟銃等講習会

■日時 7月27日(火)

午前9時から

■会場 アスモ

■対象

猟銃・空気銃所持者

■申込期限 7月26日(月)まで

■持参するもの

顔写真1枚、山形県証紙三

千円、印かん

■問合先 小国警察署

(☎62-0110)へ

狩猟免許試験

■日時

平成22年8月20日(金)

午前9時～午後5時

会場

村山総合支庁本庁舎

■受験資格 県内に住所を有し、平成22年度において狩

猟免許を受けようとするか

たで、8月20日において20

歳以上のかた

■受験手続 申請書に必要書

類を添えて、山形県生活環

境部みどり自然課に提出し

てください。

※詳しくはお問合ください。

■申込期間

7月20日(火)～8月6日(金)

■問合先 山形県生活環境部

みどり自然課(☎023-

630-3100)へ

狩猟免許初心者講習会

■日時

平成22年8月8日(日)

午前9時～午後4時30分

■会場

山形ビッグウイング

■対象 これから新たに狩

猟免許を取得するかた

■申込方法 申込書に受講料

を添えて、山形県猟友会ま

たは各地区支部にお申し込

みください。

※受講日の5日前までお申し

込みください。

■受講料 七千円

■問合先 (社)山形県猟友会

(☎023-624-03

82)へ

催し

温身平ミニツアー

1時間半の森林セラピー体験「温身平ミニツアー」を実施します。

■実施日

7月～8月の毎週土日祝日

(8月14日、15日は除く)

■時間

・午前の部 午前9時30分

から受付、10時から散策開始

・午後の部 午後1時から受

付、1時30分から散策開始

■参加費 五百円(小学生以下

無料 ※要事前申込み)

■定員 各回10名程度

■案内人

森林セラピーアテンダント

■問合先 産業振興課へ

山遊亭金太郎たなばた寄席

■日時 7月17日(土)

午後5時30分～

※事前申込は不要です。

■会場 総合センター

■問合先 山遊亭金太郎後援

会事務局 木村(☎090-

2363-0819)へ

平成23年度小国町職員を募集します

■職種及び人員

①一般行政職(初級)

事務職(土木技術職含む)
保育士

②診療放射線技師

③看護師

④介護員

※人員は①～④いずれも若干名

■受験資格

①一般行政職(初級)

事務職は、昭和55年4月2日以降に生まれたかたで、高校卒業以上の学歴を有するかた(平成23年3月卒業見込みのかたを含む)

保育士は、昭和55年4月2日以降に生まれたかたで、保育士資格を取得しているかた(本年度資格取得見込みの者を含む)

②診療放射線技師

昭和50年4月2日以降に生まれたかたで、診療放射線技師免許を取得しているかた

③看護師

昭和50年4月2日以降に

生まれたかたで、看護師免許を取得しているかた(本年度免許取得見込みのかたを含む)

④介護員

昭和50年4月2日以降に生まれたかたで、介護福祉士資格を取得しているかた※ただし、日本国籍を有しないかた及び地方公務員法第16条に該当するかたなどは受験できません。

■申込書の受付期間

7月5日(月)～8月10日(火)

■受付時間及び受付場所

午前8時30分～午後5時15分まで(土、日、祝日を除く毎日)総務企画課で受け付けます。

■試験日 9月19日(日)

■試験場所

長井市立南中学校

■試験内容

①一般行政職(初級)

事務職は、一般教養試験、職場適応性検査、作文試験
 保育士は、一般教養試験、保育士専門試験、職場適応

性検査、作文試験
 ②診療放射線技師
 一般教養試験、職場適応性検査、作文試験

③看護師

専門試験、職場適応性検査、作文試験、看護師適性検査

④介護員

一般教養試験、職場適応性検査、作文試験
 ■申込書の請求方法
 申込書は、総務企画課と町民課窓口に用意しています。(8月10日までの間、毎日午前8時30分から午後5時まで)

土、日、祝日を除く日は、健康管理センター、総合センターでも交付します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求書」と朱書きのうえ、三百三十円切手を貼ったあと先明記の返信用封筒(角2)を同封して、総務企画課法務行政担当あてに請求してください。

■問合せ

総務企画課行政管理室へ

父子家庭の父親にも 児童扶養手当が支給されます

ひとり親家庭に対する自立を支援するため、平成22年8月1日から父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されます。児童扶養手当を受給するためには申請(認定請求)が必要です。

該当されるかたは、平成22年11月30日までに忘れずに手続きをしてください。

■支給要件

父母の離婚や、母の死亡などにより、父がその子ども(18歳に達する日の属する年度末まで)を監護しかつ生計を同じくしている場合に支給されます。

■手当額

受給者の所得や養育する子どもの人数によって決められます。

■申請・問合せ

現在支給要件に該当する方は、7月20日より申請を受け付けます。

詳しいことは、健康福祉課へお問い合わせください。



- 小国町役場 062-2111(代) 062-5464
- 行政管理室 062-2112 ●政策企画室 062-2264
- 国保医療担当 062-2261 ●税政管理室 062-2403
- 農林振興室 062-2408 ●商工観光室 062-2416
- 建設技術室 062-2432 ●議会事務局 062-2448
- 住民窓口担当・町民生活担当 062-2260
- 会計室 062-2406
- 建設管理室・上下水道室 062-2431

総合センター図書室から

●新着図書

- ◇1Q84 BOOK・3 村上 春樹
- ◇楊令伝 13 北方 謙三
- ◇アリス・イン・ワンダーランド
T・T・サザーランド
- ◇神苦楽島 上・下 内田 康夫
- ◇ボクは坊さん。 白川 密成
- ◇すべてを味方 すべてが味方 小林 正観
- ◇カワセミ 嶋田 忠
- ◇オオカミのおうさま
きむらゆういち・文 田島征三・絵
- ◇すやすやタヌキがねていたら
内田麟太郎・文 渡辺有一・絵
- ◇怪談レストランシリーズ 松谷みよ子

●休館日…毎週月曜日、祝日

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

日程 7月6日「子育て講座」幼児救急講座、13日、20日、27日、8月3日「子育て講座」おいしいおやつ作り

時間 午前10時～11時30分

場所 健康管理センター

対象者 0歳から入園前の

お子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

日程と場所

7月1日、15日

総合センター

7月8日、22日

おぐに保育園

時間

午前10時～11時30分

対象者 0歳から入園前の

お子さんとお家のかた

問合先

子育て支援センターへ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
小国食糧(株)	生鮮食品仕入・店頭販売	1人	8:30～18:30
斉藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
遠藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
(株)横川建設	土木施工管理技士(見習い可)、重車両オペレーター	4人	8:00～17:00
(株)ケープロダクツ	自動車販売・整備	2人	9:00～18:00
(有)白い森よこね物産品直売所	販売・接客	1人	9:00～18:00ほか
KATEKYO学院 長井校	完全個別指導 家庭教師	10人	17:00～21:00 18:00～22:00 19:00～21:00
(株)横川建設	販売員	3人	9:00～14:00 14:00～19:00
(株)船山工務店	土木施工管理技士(見習い可)	2人	8:00～17:00
ハイコー(株)	電気工事(見習い可)	2人	8:00～17:00
(有)蔵王ストアー	レジ係(販売員)	1人	8:45～18:00
合資会社山佐藤農機店	営業・販売・整備工	1人	8:30～17:30
壮運堂	接客・販売ほか	1人	9:00～17:00ほか

求人情報

左の表は、6月28日現在の求人内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。※詳しいことは、ハローワーク長井(062-8609)へ

今月の納税 2010.7

7月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 7月26日(月) 水道料
- 8月2日(月) 固定資産税(2期)、国保税(1期)、後期高齢者保険料(1期)、介護保険料、下水道料・簡易下水道料、住宅使用料、保育料など

問合先 税務課税政管理室へ

■ 保健カレンダー

■問合先 健康福祉課

月 日	内 容	受付時間	対象のお子さん(生まれた月)	場 所
8月25日(水)	2歳児歯科健診	13:00～13:15	平成19年12月、平成20年1月、2月	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳
8月27日(金)	1歳児健診	13:00～13:10	平成21年8月	
	4カ月児健診	13:10～13:20	平成22年4月	

国土交通省(米沢国道維持出張所)からのお願い

米沢国道維持出張所では、置賜管内の国道(小国町内においては国道113号)を管理しています。

パトロールがない日でも安全・安心に通行できるよう、国道の落下物、道路の損傷、その他お気づきになったことは、ぜひご連絡ください。

■連絡先 道路緊急ダイヤル #9910

(山形河川国道事務所内)

※フリーダイヤルで通話料は無料です。

アユ釣り解禁

期 間 7月15日～10月31日

※アユに限らず、町内河川で釣りをするには漁協への入会か、遊漁券の購入が必要です。ルールを守って安全に楽しみましょう。

■問合先 小国町漁業協同組合(☎62-5014)へ

地上デジタル放送 相談会・説明会

デジタル放送への受像機切り替えに関する説明会及び相談会を実施します。デジタル放送への受像機切り替えに関することでお困りのことがありましたらぜひご来場ください。

■相談会 7月5日(月)～9日(金)

10:00～12:00

14:30～16:30

■説明会 7月5日(月)～9日(金)

13:30～14:00

相談会、説明会ともに、アスモを会場に行います。参加費は無料で、事前の参加申込は不要です。

■問合先 総務省山形県テレビ受信者支援センター 相談会グループ(☎023-647-2283)へ

高額医療費の申請を忘れずに

75歳以上(65歳以上の方で障害認定を受けたかたを含む)のかたで、月ごとの医療費が高額療養費に該当した場合、高額療養費支給申請のお知らせハガキが届く場合があります。ハガキが届いたかたは、町民課で手続きをしてください。(申請済みの場合、ハガキが届かなくても高額療養費が支給されます。)

■申請に必要なもの お知らせハガキ、被保険者証、印かん、金融機関の口座番号が確認できるもの
 ※なお、代理人口座に振り込む場合は、本人・代理人それぞれの印鑑と代理人の金融機関の口座番号が確認できるものが必要です。

■問合先 町民課国保医療担当へ

入院する(している)かたへ ご存じですか? 入院費用の軽減措置

国民健康保険及び後期高齢者医療に該当するかたは、入院費用が軽減される制度があります。

軽減されるには「限度額適用証及び減額認定証」が必要となりますが、この有効期限は、毎年7月です。更新する場合や、新たに入院する場合は、入院前に申請してください。(70歳以上のかたは、住民税非課税のかたのみが対象です。)

■申請に必要なもの

保険証、印かん、現在お持ちの認定証

■問合先 町民課国保医療担当へ



●小国町役場 062-2111(代) 062-5464
 ●行政管理室 062-2112 ●政策企画室 062-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 062-2260
 ●国保医療担当 062-2261 ●税政管理室 062-2403 ●会計室 062-2406
 ●農林振興室 062-2408 ●商工観光室 062-2416 ●建設管理室・上下水道室 062-2431
 ●建設技術室 062-2432 ●議会事務局 062-2448

日本脳炎予防接種の一部再開について

日本脳炎予防接種については、平成17年5月から積極的な勧奨を差し控えていましたが、第1期の接種について、積極的な勧奨を再開することになりました。

今年度は、第1期の標準接種期間に該当する下記の方へ個別に接種のご案内をしています。

○対象者：平成18年4月2日～平成20年4月1日生まれのかた

※平成19年8月以降に生まれたかたについては、3歳になる月に順次、ご案内します。

なお、今年度のワクチン供給量では、積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方等に対する十分な接種機会の提供が困難になっています。また、現段階では新たな日本脳炎ワクチンの第2期の接種についても認められていません。今後の日本脳炎予防接種のあり方については、接種状況やワクチン供給量などにより検討することになっています。

町では、国の方針が決まり次第、該当する方へご案内する予定です。

○日本脳炎のワクチン接種等に関する情報については

厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/qa/kenkou/nouen/index.html>

をご覧ください。

■問合先 健康福祉課へ

狩猟(わな)免許取得費用の助成について

町では、安全かつ効率的なニホンザルの個体数調整を実施するため、わな免許の取得を推進することとし、その費用について助成を行います。

●助成対象費用

受験手数料などの狩猟(わな)免許取得にかかる費用

●申請期限

平成22年7月23日(金)

申込方法などの詳細については、お問い合わせください。

■問合先

産業振興課農林振興室へ

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちの皆さまへ

消防法令では、当該免状に貼ってある写真は、10年以内に撮影されたものでなければなりません。

また、写真の書換え申請をされていないかたは、速やかに手続きをされますようお知らせします。

※写真の書換えとは、新しい写真を印刷した免状に取り替えることです。

※申請書用紙は県下各消防本部及び消防試験研究センター山形県支部にあります。

■問合先

(財)消防試験研究センター山形県支部

(☎023-631-0761) へ

放送大学10月入学生募集

放送大学は、テレビやラジオを利用して授業を行う通信制大学です。1科目からでも学べます。

■募集学生

- ・全科履修生（大学卒業を目指す編入学可 18歳以上）
- ・選科履修生（1年間在学 15歳以上）
- ・科目履修生（6カ月間在学 15歳以上）

■募集期限

8月31日(火)まで

■大学説明会

7月4日(日)午後1時30分から
米沢市すこやかセンター

■問合先

放送大学山形学習センター

(☎023-646-8836) へ

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

岩井	沢見	川真優	(明子)
兵庫	館齋	藤颯太	(久子)
あけぼの	伊藤	蓮人	(直樹)
小国町	木村	苺	(仁綾)
小国町	小関	渉	(幸一)
緑町	大津	真依子	(哉子)

結婚おめでとうございます。

(宮米)	(台沢)	(齋穴)	(藤澤)	(裕理)	(貴恵)
(岩井)	(沢見)	(伊藤)	(藤加)	(伸智)	(夫美)

おくやみ申し上げます。

沼北	沢井	井塚	上原	直子	(39)
舟岩	渡沢	今	二	男	(93)
荒井	沢中	中山	沢口	ミヨシ	(86)
玉川	里中	舟山	清勝	一男	(81)
若大	石沢	横舟	山山	喜計	(84)
越中	里中	舟山	山山	忠雄	(93)
古古	田田	安達	ミサヲ	藏	(80)
岩井	沢川	木高	卯兵衛	喜美子	(86)
玉		三須	シケ		(83)

人口のうごき

人口 男…4,441人(-5)
 女…4,703人(-5)
 計…9,144人(-10)
 世帯数 3,253世帯(+1)
 平成22年5月31日現在

～お詫びと訂正～

6月号の「戸籍のまど」において、名前の
 ふりがなに誤りがありました。

〈誤〉下鳥彩愛さん → 〈正〉下鳥彩愛さん
 お詫びして訂正いたします。

伝えよう！ 広めよう！ おぐにの食文化

シリーズ③



■材料 (5～6人分)

・小豆まま	・たわら
もち米……………2.5合	大豆……………1合
うるち米……………2.5合	あられ……………0.5合
小豆……………適量	塩……………適量
ごましお……………適量	

※小豆まま、たわらともにホオの葉2枚ずつ

■作り方

- ・小豆まま
 - ① もち米とうるち米、小豆を炊く。
 - ② 炊きあがったら、2枚重ねたホオの葉の上に盛り付け、ごましおをふる。
 - ③ ホオの葉をワラでしぼる。
- ・たわら
 - ① あられ、豆をそれぞれ煎る。
 - ② 豆とあられを、2枚重ねたホオの葉に盛り付け、軽く塩をふる。
 - ③ ホオの葉をワラでしぼる。



伝承者：小関清子さん(増岡)

昔は、田植えが終わったときに、小豆ままとたわら、苗を神さまにあげていました。そして、小豆ままとたわらは、近所にも配っていました。今はこうした習わしは行っていないですが、振り返ってみると、季節の行事に、その時々「食」があったものだと思ひます。

編集後記

小国では、普通に見られるホオの木。大きな葉がよく目立ちます。その葉には殺菌作用があり、昔からご飯をくるんだりにして、身近に利用されてきたことです。私も、子どもと一緒に、ホオの葉を使って、お面を作ったりと、緑が豊かな小国だからこそできる「遊び」をしてみたいと思います。

みなさんからの情報・ネタをお待ちしております。

(加藤)